

「ICT国際競争力懇談会」開催要綱（案）

1 背景・目的

「e-Japan戦略」等の推進により、我が国は世界で最も安くて速いブロードバンド環境を達成している。また、他国と比較して携帯電話の高度化・多様化も大きく進展している。その一方、グローバル市場でのネットワーク関連機器などの我が国のシェアは必ずしも高いとは言えず、また、本分野での海外での事業展開、標準化・知的財産権の獲得、人材育成等も今後の大きな課題になっている。

我が国において、他国に先駆けて次世代ネットワークや放送のデジタル化への取組が進む状況の中で、その早期構築や積極的な国際展開等を通じたイノベーションの創出により、我が国の競争力の向上を図ることが重要である。

そこで、情報通信分野における国際競争力強化について、基本的な戦略の方向性を検討することを目的として、「ICT国際競争力懇談会」を開催する。

2 検討内容

本懇談会は、以下の事項に関する分析・検討を行う。

- (1) 現状の分析（主な問題点・課題）
- (2) 国際競争力の向上を念頭においた将来のあるべき姿・方向性
- (3) 今後採るべき具体的方策（「基本戦略」の検討） 等

3 構成員

別紙のとおり。

4 運営

- (1) 本懇談会は総務大臣の懇談会とする。
- (2) 座長は、本懇談会を招集し、主宰する。
- (3) 座長は、必要の都度、これを代行する者を指名することができる。
- (4) 座長は、必要に応じ、関係団体等に出席を求めることができる。
- (5) 座長は、具体的検討のためのワーキンググループを置くことができる。
- (6) 座長は、上記の他、本懇談会の運営に必要な事項を定める。

5 開催期間

平成18年10月から開催し、平成19年4月を目途にとりまとめを行う。

構成員名簿

(敬称略、五十音順)

荒川 亨 株式会社ACCESS代表取締役社長兼最高経営責任者
伊丹 敬之 一橋大学大学院商学研究科教授
伊東 晋 東京理科大学理工学部教授
内田 恒二 キヤノン株式会社代表取締役社長
大坪 文雄 松下電器産業株式会社代表取締役社長
岡 素之 住友商事株式会社代表取締役社長
小川 善美 株式会社インデックス代表取締役社長
小野寺 正 KDDI株式会社代表取締役社長兼会長
折田 正樹 財団法人国際通信経済研究所顧問(元駐英大使)
黒川 博昭 富士通株式会社代表取締役社長
國領 二郎 慶応義塾大学総合政策学部教授
後藤 滋樹 早稲田大学理工学部教授
小林 栄三 伊藤忠商事株式会社代表取締役社長
齊藤 忠夫 東京大学名誉教授
榊原 定征 日本経済団体連合会情報通信委員会共同委員長(東レ株式会社代表取締役社長)
滝 久雄 株式会社ぐるなび取締役会長
中鉢 良治 ソニー株式会社 取締役 代表執行役 社長 兼 エレクトロニクスCEO
土居 範久 中央大学理工学部教授
長尾 真 独立行政法人情報通信研究機構理事長
中村 維夫 株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ代表取締役社長
西田 厚聰 情報通信ネットワーク産業協会会長(株式会社東芝代表執行役社長)
橋本 元一 日本放送協会会長
広瀬 道貞 社団法人日本民間放送連盟会長(株式会社テレビ朝日代表取締役会長)
古川 一夫 株式会社日立製作所代表執行役執行役社長
村上 輝康 株式会社野村総合研究所理事長
矢野 薫 日本電気株式会社代表取締役執行役員社長
和田 紀夫 日本電信電話株式会社代表取締役社長
渡辺 捷昭 トヨタ自動車株式会社取締役社長